

2022-23 RID2730

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Vol.1

7

2022



2022-23年度 RI会長
ジェニファー・ジョーンズ氏
(2022年国際協議会にて)

2022-2023年度

ガバナー月信

【今月の見どころ】

- ★山ノ内文治ガバナー就任挨拶
- ★ジェニファー・ジョーンズ
RI会長テーマについて
- ★ガバナー補佐挨拶
- ★地区大会のご案内 etc



国際ロータリー第2730地区

山ノ内文治ガバナー事務所

〒885-0072 宮崎県都城市上町8-9 メインホテル4F

TEL 0986-36-6130 FAX 0986-36-6131

E-mail yamanouchi2730@alphanet.jp



国際ロータリー第2730地区
ガバナー月信 7月号

Contents

目次

- 1P ガバナー就任挨拶
- 2P RI会長テーマ講演より
- 4P 基本方針と活動計画
- 7P ガバナー補佐挨拶
- 11P 直前ガバナー祝意
- 12P ガバナー公式訪問について(要綱)
- 13P ガバナー公式訪問日程予定表
- 14P 地区年度計画
- 16P 地区の組織図
- 18P 2022-23年度
地区活動資金収支予算
- 19P 2022-23年度
地区活動資金一人当たり予算(人頭分担当)
- 21P ロータリーの活動分野・
ロータリー関連ホームページのご案内

ロータリーとは
基本理念

奉仕の理想
『Ideal of Service』

第一標語

超我の奉仕
『Service above Self』

第二標語

最もよく奉仕する者、
最も多く報いられる
『One profits most who serves best』

4つのテスト The Four-Way Test

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

<ロータリーの目的>

2012年(平成24)日本語訳を綱領から目的に改定 条文の訳も改定
ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。



ガバナー就任挨拶

2022-2023年度 国際ロータリー第2730地区

ガバナー **山ノ内文治**

Yamanouchi Fumiharu(鹿児島ロータリークラブ)

国際ロータリー第2730地区の皆様、イマジンロータリー!!

この度、2022～2023年度 ガバナーに就任致しました鹿児島RCの山ノ内文治です。

本年度はこのイマジンロータリーでご挨拶させていただきます。

さて、本年度RI会長ジェニファージョーンズさんは「イマジンロータリー」をテーマに上げられました。「想像してください。私達がベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目が覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。果たしがいのある責任を会員が担えるように適応と改革が必要だ」と述べておられます。そして私たちは今、果敢に目的意識を持って行動し、リーダーシップを発揮できるかどうかが問われています。「昨日のことをイマジン(想像)する人はいません。それは未来を描くことです」

これらのRI会長の元に地区のテーマを

本年度の地区スローガン

「知力を高め 未来に繋げ 多様性あるロータリークラブの実現に」

と致しました。

本年度、各ロータリークラブがこのような方針を理解し、いつでもスタートできるように地区研修委員会・地区の各委員会・ガバナー補佐が一丸となって各ロータリークラブの皆様をサポートできるように準備致しました。ロータリーはつながりを生かして協力関係を深め、新たなパートナーシップを作り出していく必要があります。ロータリーではあらゆるレベルで行うことができます。私たちは皆夢があり、その実現のために行動するかどうかを決めるのは私たちです。また実現させる責任は自分たちにあります。

本年度はDEIの推進を目指し、ロータリーはさまざまな人が参加できる開放的な組織、すべての人に公平で善意を築き、社会に役立つ組織作りを努めて参ります。

もう一つ、地区は70周年を迎えます。地区大会の中での式典を行います。多くの方々に参加頂きます様よろしくお願い致します。また、公式訪問でお会いできますことを楽しみにしております。

一年間、皆様と共に歩み、楽しい一年にしたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



2022-23年度 国際ロータリー会長

ジェニファー・ジョーンズ

ウィンザー・ローズランド・ロータリークラブ所属(カナダ・オンタリオ州)

8月14日、私はニックとともに、国際ロータリー世界本部と今後2年間の私たちの新居があるイリノイ州エバンストンに向かいました。

告白しますが、やっと会長エレクト室に座れることが嬉しくて仕方がありませんでした。長年、私が尊敬のまなざしを向けてきたこの空間で仕事ができるのですから。自宅のダイニングテーブル以外の場所です仕事ができるのも嬉しいことでした。

最初の週、あるロータリアンから朝に個人的なメッセージが届きました。そこにはこう書かれていました。「私のことを覚えておられるでしょうか。ハンブルグでお会いした者です。私のクラブでお話しできましたか」

無理を承知でお願いしたいことがある、とその方は続けました。そのクラブと関係のある奨学生で平和活動家である若い女性が、アフガニスタンのカブールにあり、今、危険にさらされている。自分にできることはないか。国外避難できるような飛行機に乗せてあげることができないか。スマートフォンは没収され、彼女はプライベートなネットワークを使って電話の発信源がわからないようにしている、というのです。

何千もの人がカブール空港を飛び立つ飛行機に必死に押し寄せる姿は、記憶に新しいと思います。

快適な新しいオフィスの大きなデスクに向かって座っていた私は、急に自分がちびっけに感じました。自分は何者なのか？一体自分が何ができるだろうか？

数年前、次期国際ロータリー理事であるバット・メリウエザーさんから、一人の平和フェローを紹介されました。そのフェローは、このような状況下で影響力を発揮できそうな立場にいました。今度は私が、無理を承知でお願いする番です。

その人に連絡してみたところ、私たちの誰もがよく知る「ロータリーの不思議な力」(Rotary magic)が働きました。この話のヒーローは、このロータリー平和フェローです。実際に何がどうなったのかわかりませんが、24時間も経たないうちに、この若い女性は避難者リストに加えられました。その二日後、彼女は無事にヨーロッパに向かっているということを知りました。

飛行機が飛び立ったときの彼女の気持ち想像してみてください。

これこそ、ロータリーの力です。強力な人脈ができることで、世界がつながり、それぞれの人々のストーリーが結びつきます。互いの違いはなくなり、インパクトをもたらすうえで唯一の限界は、想像力の欠如です。

2014年11月9日のことでした。ニックと私は、ベルリンのホテルの屋上で、100万人がいる街を見下ろしていました。その日は、ベルリンの壁崩壊、つまり冷戦の終結から25周年を街中が祝っていました。

その日の日中、ホルガー(クナーク)元会長が主催した行事で、私はタチアナ・ジュリーという女性と出会いました。その25年前、彼女は東ベルリンの若きラジオレポーターでした。

彼女はこう話しました。「何が起きているのかわかりませんでした。局長はノイローゼ状態で、私はどうしていいのかわかりませんでした」

そこで彼女は、テープレコーダーを手に入れました。

なぜなら、彼女いわく、「歴史を積み重ねれば、実際にかまなければならぬ」からです。

そこで彼女が見たのは、東側と西側を行きかう何千もの人たちでした。人びとは壁を崩そうとしていました。ニュースルームに戻った彼女は、記事を書きあげました。タチアナさんからこの話を聞きながら、つながりが再びその不思議な力を発揮しました。

それと同じ日、新米レポーターだった私は、カナダのウィンザーにあるニュースルームに一人でいました。そのとき、世界で何か重大なことが起きたことを知らせるアラームが鳴り響きました。古いニュースワイヤーの機械のところに歩いていき、ベルリンの壁崩壊のニュースを読みました。冷戦が終わろうとしていたのです。

タチアナさんと同じように、私もどうしてよいかわかりませんでした。しかし、それが歴史的な出来事であることはわかりました。「歴史を積み重ねれば、実際にかまなければならぬ」。私はニュースブースに行き、その素晴らしいニュースを伝えました。

想像してください、4000マイル以上離れた私たち二人が、世界を変えるほどの経験を共有していたのです。

その25年後に出会ったタチアナさんと私は、ともに涙を流しました。あの時に私が読んだニュースがタチアナさんのものだったのかわかりませんが、そうであったと信じます。

このような共通の経験をもって初めて、理解を通じて世界平和をつくり出すことができます。その世界は、私たちが公平さ、人権、地域社会のリソースの公平な配分に力を尽くしてこそ実現できるのです。私たちがよく知る言葉でいえば、「みんなに公平か」です。

ロータリーに多様性、公平さ、インクルージョンを取り入れる努力において、インクルージョンのカギとなるのは、障壁を取り除くことです。そしてインクルージョンこそが、会員増強のカギとなります。

これは新しい取り組みのように聞こえるかもしれませんが、新しい考え方はありません。1933年の第24回国際大会での、ロータリー創設者ポール・ハリスの肉声をお聞きください：

「ロータリーは、あらゆる職業や地位、あらゆる国、あらゆる形式の宗教の人たちに開かれています。(中略)ロータリーの才知と栄光は、まさにここにあります。

(中略)ロータリアンは多くの点で異なる者同士ですが、二つの点で完璧に調和しています」

私たちはみな、完璧に調和しています
数年前、私はアメリカのテレビ番組でインタビューを受けました。収録の直前、司会者が驚くようなことを言いました：30年来のロータリアンであった彼は、最近になってやっと「ロータリーが理解できた」と言うのです。

彼は、地元地域で子どもたちにコートをはけるプロジェクトに参加しました。その時に初めて、すべてが腑に落ちました。奉仕の力を目のあたりにした彼は、本当の意味で参加するようになり、クラブ会長も務めました。

想像してください。彼は、「ロータリーを理解する」までに1,500回以上の例会に出席したのです。このことから何を学ぶことができるでしょうか。

会員の参加を促さなければならない、ということです。

私が住むウィンザー市は、カナダの自動車産業の中心地です。私は、自動車修理工場についてもよく知っていますし、市場の競争が激しい環境で育ちました。そこでは、うまくいっていないかがあれば、設備を新しくしました。新しい部品やモデル改良の準備のために、数か月間、工場を操業停止することもありました。

ここ数十年は、競争的な市場のため工場が閉鎖されるなど、厳しい時でした。数万人が職を失いました。このような状況になっただけで何ができてしまうか。適応することです。時間がかかりましたが、私たちの地域は必要、農業関連産業と、医療や宇宙航空技術の分野で世界的にリードしています。

私たちも適応し、改革しなければなりません。各会員の参加を促すための適切な“部品”を見つけることを、私たちの中心の役割とすべきです。詰まるどころ、大切なのは会員にとっての心地よさと配慮です。

数年前、友人のプロンウィン・スティーブンスさんが、メルボルンにある学校に私を連れて行ってくれました。私はそこで、ピーターという若いインターアクターに出会いました。彼はこう言いました。「責任ある子どもが必要なら、責任を与えるべきです」

ピーター君は重要な点を見抜いていました。ロータリーへの入会者を見つけることは、問題なくできています。苦労しているのは、会員の維持です。世界の全地域で、回転ドア式(つまり、入っては出るの繰り返し)になっています。

会員がロータリーでどんな経験を求めているかを聞き、果たしがいのある責任を会員に与える必要があります。ロータリーでの参加型の奉仕、人間の成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが、目的意識と熱意を生み出します。これが私たちの責任です。会員に奉仕できなければ、地域社会への奉仕できません。会員にとって心地よい場所とし、会員への気配りがなければ、ロータリーの手を本当の意味で理解してもらえないでしょう。

私が言う「会員」とは、ロータリーとロータリーアクトを意味しています。私たちがはみな、ロータリー会員です。

私たちは、この素晴らしい組織のリーダーとしての役割を委ねられました。私たちが今、果敢に、目的意識をもって行動し、リーダーシップを発揮できるかどうかが問われています。

7月1日から、一人のロータリーアクトをロータリー公共イメージコーディネーターに任命したことを皆さまにお知らせします。また、いくつかの委員会にロータリーアクトを正式に含め、次年度には数名のロータリーアクトを会長代理にも任命する予定です。

シェカール(メータ)会長は昨年、「女兒のエンパワメント」のイニシアチブを立ち上げ、それが世界中で受け入れられました。エンパワメントされた女兒はエンパワメントされる女性になる、ということを確認して、私たちはこの果敢な取り組みを続けていきます。

ロータリーでの女性の割合を30%にするという、理事会が定めた目標の達成期日まで、あと1年半を切りました。ここまで進展が見られ、110カ国以上で既にこの目標が達成されています。とはいえ、まだまだ先は長いのです。30%は50%への足がかりにするべきです。50%の通り、ロータリーアクトはこれを既に達成しています。

異なるユニークな新クラブ、特に新しいクラブモデルを受け入れることは、ロータリーの成長に不可欠です。私は、皆さまのお力添えを必要としています。ガバナー年度には、皆さま一人ひとりに、革新的クラブまたは活動分野に基づくクラブを少なくとも二つ設立するために助力していただきたいのです。

そして、おそらく最も大切なのは、心地よさと配慮の哲学を、これらの新クラブに、また既存のクラブにも浸透させることです。クラブとロータリーでの体験に満足してもらえるように、会員が積極的に参加できるようにしま

しょう。ロータリーの改革の内側から取り組む一方で、ロータリーの存在感を増すことにも特別な重点を置き、ロータリーがもたらしたインパクトを称えるために私が世界各地を訪ねます(思想的リーダー)や世界のリーダーとの対話を積極的にに行い、世界の最も差し迫った課題に取り組む方法について話し合います。

ロータリーは、こうした機会をつくり、つながりを生かして協力関係を深め、新たなパートナーシップを構築していく必要があります。ロータリーでは、それをあらゆるレベルで行うことができます。

私たちは、ロータリーの奉仕と価値観が自分たちにもたらす影響を感じています。今こそ、この感覚を人びとと共有する時です。

韓国でのロータリー会合に出席したときのことで、韓国語はわかりませんが、そこにいた全員が一斉に同じ言葉を唱え始めました。それは素晴らしい瞬間でした。その歯切れのよいリズムから、私はそれが「四つのテスト」だとすぐにわかりました。

自分が慣れ親しんでいることに触れたその瞬間、私はある種の心地よさを感じました。私たちの中核的価値観、伝統、遺産は、私たちが信じ、大切にしている力強いものです。また、今まで以上の存在にしているために何ができるかを想像しながら、さらに築き上げていくものでもあります。50年前、次のような美しい歌詞を含む曲がレコーディングされました：

君は僕を夢想家だというかもしれない

でも僕人ではないさ

この歌詞は、行動への呼びかけだと私はとらえます。私たちに皆、夢があります。しかし、そのために行動するかどうかを決めるのは私たちです。ロータリーのような団体がポリオの根絶や平和の実現といった大きな夢を抱くなら、それを実現させる責任は自分たちにあります。想像してください、私たちがゲストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。昨日のことはイメージ(想像)する人はいません。それは未来を描くことです。

ポリオのない世界を想像してください。みんなが安全な水を使える世界を想像してください。疾病のない世界、すべての子どもが読むことのできる世界を想像してください。

やさしさ、希望、愛、平和を想像してください。だからこそ、「イメージロータリー」がテーマとなります。

Imagina Rotary.

Imaginons le Rotary.

Immagina il Rotary.

Имажини Ротари.

상상하라로타리

Imagine Rotary.

想像扶輪

これがすべての言語で重要な意味をもつことを願っています。

ブロードウェイミュージカルの『レント』(Rent)という作品の歌に、素敵な一節があります：

52万5000分

人生の中で1年をどうやって測ればよいだろう

この作品を知っている方もいない方もいけません。または、この作品にインスピレーションを与えたブッチー二の『ラ・ボエーム』を知っている方もいでしょう。

現ガバナーのミシェル・ポリアーさんは最近、私たち一人ひとりが同じ時間を与えられていることについて考えるよう呼びかけました。大切なのは、その時間をどう生きることを選択するか、ということです。

7月1日に、時計が動きだします。皆さんは、この時間をどう使いますか。

地区基本方針と活動計画

【地区基本方針】

2022-23年度地区スローガンを

「知力を高め 未来に繋げ 多様性あるロータリークラブの実現に」
とします。

RI会長の方針である多様性を認める社会の実現に向けて、未来のロータリアンに夢を繋ぐという思いを込めて地区テーマとしました。多様性を尊重し、年齢、民族性、能力、宗教、性別志向、性同一性などに捉われず様々なバックグラウンドの人々への貢献を称えられる社会を目指します。

【地区活動計画】

RI会長テーマ「イマジンロータリー」の推進

- 「想像して下さい、私たちがベストを尽くせる世界を」
会員の積極的な参加を促すためにロータリーには「適用と改革」が必要とジョーンズ氏は述べています。会員が積極的に参加しやりがいのある責任を会員に与えることが必要です。

DEI委員会の設置

- ロータリーは様々な人が参加できる開放的な組織。すべての人に公平で善意を築き、社会に役立つ組織作りに努める。
- 地区内にDEIの委員会を設置し、DEIに詳しい専門家を招き勉強会を行う。

会員基盤の強化とクラブの拡大

- ロータリーの原点である「親睦」「職業互恵」で仲間を支援しクラブを強化する。
- 新クラブを設立する(パスポートクラブ・衛星クラブ・その他の新クラブ)
- 女性会員の入会促進、比率アップをはかる。

ロータリー財団への寄付推進

- 補助金を活用して大きなインパクトをもたらす奉仕プロジェクトを実施するため、寄付・募金活動を推進する。
年次基金への寄付 150\$米貨/1人

ポリオ根絶への寄付の推進

- 世界に約束したポリオ根絶を達成するために寄付・募金活動を推進する。
ポリオ根絶への寄付 30\$米貨/1人

米山記念奨学会への寄付の推進

- 日本と世界の架け橋となりロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する若い人を育てる。
米山記念奨学会へ寄付を推進する。
普通寄付 5,000円/1人
特別寄付 10,000円/1人
- 奨学生の本来の目的が達成できるように支援する。

青少年育成の推進

- 次世代を担う有能な指導者を育成する。
- IAC、RACの会員基盤の強化・拡大を支援し、ロータリーとの関係を強化する。
- ロータリー青少年指導者育成プログラム(RYLA)を実施する。
- 地区の委員会への配属を促し若い人の意見を反映させる。

公共イメージ向上の推進

- 会員基盤の強化と向上に資するためにTV局、SNS、地元紙、ホームページ等で活動情報を発信する。
- 特に本年度はロータリーと活動のテーマをTVで発信しイメージアップをはかる。

クラブ奉仕部門の活動の推進

- 地区クラブ奉仕部門とクラブの連携を強化する
- クラブの抱えている問題の解決に向けて地区チームで支援する。
- ウィズコロナ、アフターコロナに備えて例会及び行事について開催のルールを明確にする。

ロータリー奉仕デーおよびIMの実施

- ロータリーの活動を世界に紹介するため、すべてのロータリアン・ローターアクター・インターアクターが一般の人々の参加を促し、ロータリー奉仕デーを開催する。
- IMはテーマに沿った単独もしくはグループで実施する。

メルボルン国際大会への参加促進

- 2023年5月27日～31日、メルボルン（オーストラリア）で開催されるロータリー国際大会に多くの会員が参加するよう推進する。

DEIについて

最近のロータリーを取りまく一連の動きや、人権問題、ジェンダーやSDGsなどの最近の社会環境を踏まえて、ジェニファア・ジョーンズ会長が本年度で最も力を入れたいと言っているのが今から述べる「DEI」です。

その歴史

2019年1月理事会 決定第31号 男女平等に関する公式の方針を表明
ダイバーシティ（多様性） エキイティ（公平、男女平等、男女共同参画）そしてインクルージョン（包摂 誰も排除されず全員が社会参加する機会をもつこと）それぞれの頭文字をとって「DEI」を承認しました。

- 1.ロータリーは多様性を尊重し、年齢、民族性、人種、肌の色、能力、宗教、性別志向、性同一性などに拘らず、様々なバックグラウンドの人々への貢献も称えます。
- 2.2023年6月までにロータリーとロータリーの指導者の女性の割合を30%にする目標を設定する。
2020年11月理事会 DEIタスクフォース（DEIを短期集中に解決する委員会）の報告により、DEIの戦略を進展させるために世界的なコンサルタントを雇うよう要請する。

簡単な説明

ロータリーの最優先事項は会員基盤の成長と多様化によって地域社会をより良く反映したクラブをつくり、あらゆる文化、経験、アイデンティティの人の参加を促すことです。

ロータリーはさまざまな人が参加できる開放的な組織、すべての人に公平で、善意を築き、社会に役立つ組織作りを努めています。

この目標を実現するため、RI理事会は、多様性、公平さ、包摂性に関する声明を採択しました。ロータリーは、持続可能な変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指すグローバルネットワークとして存在していくためにDEIを尊重していきます。

地区での取り組み

- 1.ジェニファア・ジョーンズRI会長は2023年度までに女性会員比率を30%に高めるよう求めています。2730地区では各クラブの自発的な女性会員増加の数値目標を戦略計画に求め、女性リーダーを地区委員にも出向させる環境づくりも推進します。
- 2.地区内にDEIの委員会を立ち上げます。
- 3.多様性や、公平性に詳しい専門家を招き、勉強会を実施します。

地区の課題はこれ以外にも様々ありますが、それぞれの部門長の皆様、委員会の皆様、ガバナー補佐、各クラブ会長、地区内全てのロータリアン、私の出身の鹿児島ロータリークラブの会員の皆さまのサポートを得て、1年間頑張っていきたいと思えます。

ロータリー賞について

ロータリー賞の目標と達成方法に関する説明

ロータリー賞は、各年度に優れた取り組みを行ったクラブを表彰するものです。ロータリー賞の目標に向けた取り組みは、クラブで会員の参加を促し、地域社会におけるクラブの存在意義を保ち、効率的に運営するための一助となります。人びとを温かく迎え、その参加を促すクラブは、ロータリーの価値観を反映したクラブであると言えます。クラブがロータリー賞の目標に取り組むことで、ロータリーの力強さを保ち、次世代にとってふさわしい文化を育むことができます。

ロータリー賞の受賞資格を満たすには、クラブが正規にRIに加盟していることが条件となります。ロータリー賞の受賞資格である「正規にRIに加盟している」とは、RIからのクラブ請求書の金額を遅延なく全額支払ったクラブを意味します。クラブがRI請求額を遅延なく支払っているかどうか

は、My ROTARYの「クラブの運営」>「クラブの財務」の下にあるクラブの未納金残高(毎日更新)レポートでご確認ください。(このレポートで未納金残高が0ドルとなっている必要があります)。1月中旬または7月中旬に請求書が開覧可能となり次第、すぐにお支払いください。

ロータリークラブのリーダーは、ロータリー賞の達成を目指して、ロータリークラブ・セントラルにある25の目標のうち少なくとも13の目標を選ぶことができます。このような柔軟性により、クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります。ロータリー賞を達成するには以下を行う必要があります。

- ロータリークラブ・セントラルを開く
- 25の目標に目を通す
- その中から13の目標(または全目標の51%以上)を選ぶ
- 選んだ目標を達成する
- 6月30日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する



ロータリークラブ・セントラルを開いたら、「目標設定・確認センター」をクリックし、「年度」を選び、「すべて」をクリックしてください。

目標	目標の詳細
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
奉仕活動への参加	本ロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
新会員の推薦	本ロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ロータリー行動グループへの参加	本ロータリー年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数

目標	目標の詳細
リーダーシップ育成への参加	本ロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム/活動に参加する会員の数
地区大会への参加	地区大会に出席する会員の数
ロータリー親睦活動グループへの参加	本ロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数
地区研修への参加	地区で行われる研修/セミナー/協議会などに出席するクラブ委員会委員長の数
年次基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額
大口寄付	本ロータリー年度に寄せられる一括 10,000ドル以上の寄付の件数
遺贈友の会員	遺産計画を通じてロータリー財団に 10,000ドル以上の寄付を誓約することを、初めて本ロータリー年度にロータリー財団に通知する個人・夫婦の数
ベネファクター	遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を指定して寄付することをロータリー財団に通知または恒久基金に1,000ドル以上を寄付して、新たにベネファクターとなる個人・夫婦の数
奉仕プロジェクト	本ロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
ローターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
来訪する青少年交換学生	本ロータリー年度にバーチャル形式でクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生	本ロータリー年度にバーチャル形式でクラブが派遣する青少年交換学生の数
RYLA 参加者	本ロータリー年度に直接対面式またはバーチャル形式でクラブが支援するRYLA (ロータリー青少年指導者養成プログラム)参加者の数
クラブ戦略計画	クラブにはクラブ独自の戦略計画(長期計画)があるか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
親睦のための活動	本ロータリー年度、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	本ロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか
クラブのプロジェクトのメディア掲載	本ロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数
ロータリー作成の公式推進用資料の使用	本ロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料(ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料)使用した回数

Rotary



ガバナー 補佐 就任挨拶

宮崎県北部グループ

延岡東ロータリークラブ

田島 幹洋



素晴らしい楽しい
ロータリーライフを“イマジン”

各会員のロータリーライフは、ロータリアンの3大義務を果たすこと、5大奉仕を実践する事、それからロータリー財団・ロータリー米山記念奨学会に寄付をする事、そして親睦を深める事です。ロータリーは、親睦(友情・友愛)と奉仕の両輪で成り立っていると言われております。長引くコロナ禍の中で一番の問題は、会員の大会防止、増強が非常に難しいと言う事です。親睦活動だけならとても楽しいかもしれませんが、例会出席、奉仕活動、寄付等なかなか億劫になる事もあります。今のコロナ禍では尚更だと思えます。本年年度のRI会長テーマは“イマジンロータリー”直訳すると想像するロータリーです。Withコロナの時代になり、経済活動も含め日常を取り戻そうとしております。私たちも素晴らしい・楽しいロータリーライフを想像して行きましょう。よろしくお願致します。

宮崎県中部グループ

高鍋ロータリークラブ

藤本 範行



中部グループ10クラブの
特徴を知り、IMAGINE力を高める。

私は75歳と年を食っていますが、高校教師時代の還暦の時に入会しましてまだ15年で、ガバナー補佐を拝命しました。とても光栄に思い、今は緊張しています。宮崎中部グループには10ものクラブ(地区最多)があるので、各クラブを回るのは大変ですが、60余年間バレーボールで鍛えた体力と精神力を活かして、「頑張るぞ!」とやる気満々です。まずはRI会長のジェニファー・ジョーンズ(初の女性会長)さんが発表されたテーマ【イマジンロータリー】の推進に役立つように努力したいです。多くロータリーの未来をイマジンし、多様性を大事にしなが、地域社会に少しでも貢献出来る奉仕活動を実現していきましょう!中部グループの会員の皆様!ご指導とご協力を切にお願いいたします。

宮崎県西部グループ

都城北ロータリークラブ

戸高 望



明るく 楽しく 元気よく
心をひとつに

2022-23 宮崎県西部グループ(小林・小林中央・えびの・都城・都城西・都城中央・ジャパンカレントEクラブ・都城北)のガバナー補佐を担当致します戸高望(都城北)です。宜しくお願致します。2022-23 RI会長は、「イマジン ロータリー」を掲げ、「適応と改革」の必要性を訴えています。地区ガバナーは「知力を高め 未来に繋げ 多様なあるロータリークラブの実現」を掲げています。それらの意味をよく理解して、クラブや会員の行動に繋がるように活動します。これからはインターネットを活用した例会や研修会等々の開催が主流になってきます。その一方で会員間の交流の機会が少なくなっていく為に課題として、「親睦」の希薄があります。「心ひとつに」会員・クラブ・グループ間等の「親睦」が深まる様に活動します。

宮崎県南部グループ

串間ロータリークラブ

田上 俊光



**心地よさと配慮の
哲学によるロータリーモデル**

この2年以上におよぶコロナ禍の中で、例会・イベント等の減少によるロータリー帰属意識の低下が見えます。コロナ後を見据えて、ロータリーの原点・本質とは何かを再確認する必要があります。新しいロータリーモデルを創る時が来ています。その為にはRIテーマであるイマジンロータリーのごとく、未来の世界は、ロータリアンと共にみんなが参加して、そして世界が一つに繋がる無想に向かって力を合わせる事です。RI会長の言われるDEIの中で、本当に意義ある価値を引き出すには、クラブリーダーは何をすればいいのかを考えた時、それは会長の示されたクラブ会員の居心地・会員への配慮・会員の責任意識だと思えます。1年間頑張ります。

鹿児島県北部グループ

川内ロータリークラブ

稲留 孝男



**ガバナーの心に
寄り添い、想いを伝え、行動する。**

この度、鹿児島県北部グループのガバナー補佐を拝命致しました、川内クラブの稲留孝男です。山ノ内ガバナーの基本方針、地区活動計画のもと会員基盤の強化と多様性を持ったロータリーとなるよう担当グループのクラブ会長と連携を深めてまいります。ここ数年はコロナ禍による影響で活動が制限されておりましたが、担当7クラブをこまめに訪問し、山ノ内ガバナーの想いを伝え、結果に反映できますよう行動します。ロータリー歴11年と浅学寡聞の身ではありますが、ガバナー補佐として誠心誠意尽くす所存です。1年間どうぞ宜しくお願い申し上げます。

鹿児島県中部グループ

霧島ロータリークラブ

下川 一雄



ロータリーの不思議な力

国際ロータリー初の女性会長ジェニファー・ジョーンズ氏の時にガバナー補佐の大役を引き受けることになり、ロータリーの不思議な力、運命を感じています。テーマのIMAGINE ROTARYはまさしく現在の世界情勢を的確に捉えていると考えます。山ノ内年度の地区のスローガンもRIテーマの実現に向けて様々な活動計画があり、新しくDEI委員会の設置が盛り込まれています。中部グループの5クラブにおいても、多様性・公平・全員が社会参加する機会をもつことに向けた取り組みを進めることにより、会員同士がロータリーの不思議な力を体感出来ると思います。ロータリー歴26年になりますが、WITHコロナでSNSも駆使しながら情報発信もして行きたいと思えますので宜しくお願い致します。

鹿児島市内Aグループ

鹿児島東ロータリークラブ

上野 欣一



**クラブを越えての
友情を育む**

2022～2023年度の鹿児島市内Aグループのガバナー補佐を拝命した上野欣一です。同じく鹿児島市内Bグループのガバナー補佐の宮内氏とタッグを組んで合同例会、学習会をはじめメイクアップを頻繁にした一年を送りたいです。

鹿児島市内Bグループ

鹿児島北ロータリークラブ

宮内 秀人



明るく、楽しいロータリー活動等をイメージしてみましょう

鹿児島市内Bグループのガバナー補佐を務めます。鹿児島北ロータリークラブの宮内秀人です。地区スローガン「知力を高め 未来に繋げ 多様性あるロータリークラブ実現に」の意味を理解して、ここ数年コロナの影響により、通常のクラブ例会が休会になり、地区のいろいろな行事も延期や中止を余儀なくされました。会員が積極的に参加したくなる楽しい例会や自分自身の為になる研修会の開催など、コロナ禍で停滞した活動を前進させたいと思い、運営側もいろいろな楽しい企画を盛り込んで、未来へつながる、明るく楽しいロータリー活動になるように、改善を提案したいと思います。1年間よろしくお願ひします。

鹿児島県西部グループ

伊集院ロータリークラブ

児島 誠



グループの活性化

コロナ禍で2年以上、例会の休会等を余儀なくされたクラブが多々あったとお聞きしました。ワクチンの普及で感染者数も減少し諸行事が再開されるようになってきましたが、西部グループは、1クラブを除き退会者の足止めに苦慮しておられます。私が各クラブを訪問して、R I 会長の考えや地区の方針を熱意をもってお伝えして、理解して頂き、補佐としての職務を活かして増強に寄与し、西部グループが活性化して、ロータリークラブに入会して良かったと思ってくださいの方が、一人でもおられればという思いを想像して、力不足ではございますが、ガバナー補佐という大役をお受けすることにしました。鹿児島西部グループの皆様一年間宜しくお願ひ致します。

鹿児島県東部グループ

南九州大崎ロータリークラブ

上村 雅彦



多様性あるロータリークラブの実現

この度東部グループのガバナー補佐をさせていただきますことになりました。南九州大崎RCの上村雅彦と申します。今までは自分の為の活動でしたが、還暦を過ぎた今、G補佐のお話を頂き、私なりにロータリーに恩返しをする時が来たのかなと思い、引き受けることとしました。歴史と個性のあるクラブが多い中で、イマジンロータリーの国際テーマの想像力と地区スローガンにある「多様性」という点に焦点をあてて私なりに引き出していけたら面白いのではないかと考えてます。ウィズコロナで活動は制限されそうですが「寛容の心」でお付き合いいただけたら嬉しいです。どうぞ宜しくお願い致します。

鹿児島県奄美グループ

奄美ロータリークラブ

吉田 昌重



結の心で絆を繋ごう！

奄美グループのガバナー補佐を拝命致しました奄美ロータリーの吉田昌重でございます。地区基本方針を基に奄美3クラブの奉仕プロジェクトの活動を支援し、目標の発表充実を図りたいと思っております。山ノ内文治ガバナーが掲げられました地区スローガン「知力をたかめ 未来に繋げ 多様性あるロータリークラブの実現に」を各クラブ全会員に丁寧にお伝えし、公式訪問時にガバナーの適切なご指導がいただけますよう、各クラブ会長・幹事を協議致します。コロナ禍でクラブ例会も休会が続く、会員の状況や活動もままならぬ現状ですが、このような時こそ「結と絆」をしっかりと大切に繋いでいきたいと存じます。奄美グループの皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

直前ガバナー祝意

RI第2730地区
2021-22年度

ガバナー **井福 博文**

都城西RC コンピューター



国際ロータリー第2730地区、直前ガバナーの井福博文です。

いよいよ山ノ内文治ガバナーのロータリー年度がスタートいたしました。一年間の航海の船出に際し、心からお祝いを申し上げます。山ノ内ガバナーの卓越した指導力で明日をそして未来を想像して地区のロータリー活動が大きな成果をもたらし無事に帰港されることを祈っております。

今年度の国際ロータリー会長ジェニファー・ジョーンズさんのRIテーマ

「イマジン・ロータリー」
(IMAGINE ROTARY)

山ノ内文治ガバナーの地区スローガン

**「知力を高め 未来に繋げ 多様性ある
ロータリークラブの実現に」**

と国際ロータリーと地区からの方針が提唱されました。私たちはこれをしっかりと理解し地区やクラブにおいて年度を通してこれを推進し世界や地域社会そしてクラブにより変化をもたらすよう山ノ内ガバナー年度を盛り上げていきましょう。

また、山ノ内ガバナーは地区スローガンにありますようにDEI(多様性・公平性・包摂性)を尊重して多様性のあるクラブの実現に強い意欲を示しておられます。各クラブにおかれましても多様性を受け入れ「多様性あるロータリークラブの実現に」の現実化に向けて最大限の努力をされることを期待いたします。

本年度は世界や地域社会、そしてロータリーの未来を想像して、奉仕活動を始めとするロータリー活動が青少年や地域社会、そしてクラブに持続可能な良い変化をもたらす礎の年度となり、測定可能な大きな成果を残されることを期待いたしまして私の喜びとお祝いの言葉といたします。

ガバナー公式訪問の日程と要綱について

1.目的

- ・2022-23年度RIテーマ、地区目標などロータリーの重要な情報を提供する。
- ・クラブの現状・運営について意見交換し、クラブ会員とガバナーの交流を深める。
- ・公式訪問は単独クラブ訪問を原則とします。

2.公式訪問の標準スケジュール

スケジュール	昼の部	夜の部
会長・会長エレクト・幹事 懇談会	11:15～12:15	17:15～18:15
例会	12:30～13:30	18:30～19:30
記念写真撮影	13:30～13:50	19:30～19:50
クラブフォーラム	13:50～14:40	19:50～20:40

- ・ガバナーアドレスは、20分程度とします。
- ・基本的に全会員出席をお願いいたします。

3.クラブフォーラムについて

- ・クラブの奉仕への取り組み状況と意識について
 - ・クラブの強みと弱み（クラブが抱えている問題）について
- 上記2つのことに対して、2名の会員に発表をお願いします。
※入会3年未満の会員には義務出席での要請をお願いします。

4.事前の書類提出について

公式訪問を効率よく進めるため以下の書類を、ガバナー事務所へ2部、担当ガバナー補佐へ1部、公式訪問の3週間前に送付してください。

- ・「クラブの計画と目標」「会長の計画と見解」
- ・クラブ概況報告・クラブ定款・細則
- ・クラブ運営の基本方針
- ・職業分類と充填・未充填
- ・クラブ委員会の活動計画
- ・直近4回分のクラブ会報

5.担当ガバナー補佐との連絡

事前の準備について、不明なことがあればガバナー補佐に連絡して、ガバナー事務所に早めにご連絡ください。

6.その他

- ・ガバナーとガバナー補佐、随行者のネームプレート、卓上プレートは持参します。
- ・ガバナーとガバナー補佐または随行者のフィーは、免除をお願いします。
- ・当日の食事は、できるだけ100万\$食事にしてください。
- ・お土産、クラブフォーラム後のご接待は、ご辞退させていただきます。
- ・会長、幹事とガバナーとの意見交換を希望される場合はグループ毎に公式訪問の期間中に、ガバナー補佐が招集して下さいますようお願いいたします。

2022-2023 年度ガバナー公式訪問日程表

2022年7月		2022年8月		2022年9月		2022年10月		2022年11月						
1	金	ガバナー懇談会	1	月	宮崎南	1	木	かのや東 南九州大崎	1	土		1	火	
2	土		2	火	宮崎	2	金		2	日		2	水	鹿児島西
3	日		3	水	日向中央	3	土		3	月		3	木	文化の日
4	月		4	木	宮崎中央	4	日		4	火	川内	4	金	
5	火	奄美中央	5	金		5	月	鹿屋西	5	水	大口	5	土	宮崎RC70周年
6	水	奄美瀬戸内	6	土		6	火	都城北	6	木	出水(夜)	6	日	
7	木	奄美	7	日		7	水	都城西	7	金		7	月	
8	金		8	月	宮崎東	8	木	都城中央	8	土		8	火	
9	土		9	火	宮崎アカデミー	9	金	都城	9	日		9	水	
10	日		10	水	佐土原	10	土		10	月	体育の日	10	木	
11	月	日向	11	木	山の日	11	日	ジャパンカレント ロータリーE	11	火	阿久根	11	金	地区大会
12	火	日向東	12	金		12	月	鹿児島令和	12	水	薩摩川内	12	土	地区大会
13	水	延岡	13	土		13	火	鹿児島城西	13	木		13	日	地区大会
14	木	延岡中央(昼) 門川(夜)	14	日		14	水	鹿児島南	14	金		14	月	
15	金	宮崎西	15	月		15	木	鹿児島北	15	土		15	火	
16	土		16	火	加治木	16	金	鹿児島大学 アカデミー	16	日		16	水	
17	日		17	水	国分中央	17	土		17	月		17	木	
18	月	海の日	18	木	国分	18	日		18	火	串木野	18	金	鹿児島
19	火	日南中央	19	金		19	月	敬老の日	19	水	宮之城	19	土	
20	水	日南	20	土		20	火	小林中央	20	木	鹿児島サザン ウィンド	20	日	
21	木	串間	21	日		21	水	小林	21	金		21	月	
22	金		22	月		22	木	えびの	22	土		22	火	
23	土		23	火		23	金	秋分の日	23	日		23	水	勤労感謝の日
24	日		24	水	始良	24	土		24	月	鹿児島中央	24	木	
25	月	延岡東	25	木	霧島	25	日		25	火	鹿児島東南	25	金	
26	火	西都	26	金		26	月	枕崎	26	水	鹿児島西南	26	土	
27	水	宮崎北	27	土		27	火	指宿	27	木	鹿児島東	27	日	
28	木	高鍋	28	日		28	水	伊集院(昼) 加世田(夜)	28	金		28	月	
29	金		29	月	串良	29	木	頭娃	29	土		29	火	
30	土		30	火	きもつき 志布志	30	金		30	日		30	水	
31	日		31	水	鹿屋(昼) 志布志みなと(夜)				31	月				

地区年度計画

月	日	曜日	主要行事	時間	場所	備考
2022年						
7月	1	金	2022-23年度第1回ガバナー会議	9:30～11:30	グランドプリンスホテル新高輪	
			ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	11:45～15:00	東京都内	
			代表議員協議会	9:00～10:00	グランドプリンスホテル高輪	
	10	日	戦略計画推進セミナー		神戸ポートピアホテル	
16	土	諮問委員会、新旧合同運営委員会		ホテル中山社		
		井福直前G慰労会、山ノ内G激励会				
31	日	インターアクト年次大会		鹿児島空港ホテル		
9月	5, 6	月、火	ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)		東京都内	
	7	水	2023-24年度の地区研修リーダーのためのセミナー		東京都内	
11月	5	土	宮崎RC創立70周年			
	11～13	金～日	地区大会		鹿児島市(城山ホテル鹿児島 他)	
	19～22	土～火	第51回ロータリー研究会ならびに付随プログラム		神戸ポートピアホテル・ポートピアホテル	
26	土	第1回次期ガバナー補佐研修会・第1回次期部門長会議		宮崎観光ホテル		
		ロータリーアクト年次大会				
12月	10	土	次・現ガバナー補佐会議			
			地区運営委員会、GE社行会		宮崎観光ホテル	
2023年						
1月	8～12	日～木	池ノ上GE国際協議会		オランダ	
	28	土	2022-23年度クラブ活性化セミナー			
			地区運営委員会 第2回諮問委員会(国際協議会報告)		宮崎観光ホテル	
2月	18	土	地区チーム研修セミナー		宮崎観光ホテル	
3月	11, 12	土、日	会長エレクト研修セミナー(PETS)		宮崎観光ホテル	
	16～18	水～金	鹿児島RC創立70周年		城山ホテル鹿児島	
4月	20, 21	木、金	クラブ活性化セミナー2023			
	14	日	地区研修・協議会		宮崎シーガイア	
5月	27～31	金～火	RI国際大会		オーストラリア・メルボルン	
	28, 29	土、日	RVLA委員会		宮崎・鹿児島同時Zoom開催	
7月	1	土	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会		東京	
9月	4, 5	月、火	ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)		東京	
	6	水	2024-25年度地区研修リーダーのためのセミナー(DTS)		東京	
10月	14	土	地区大会		宮崎シーガイア	
11月	19～22	日～水	第52回ロータリー研究会			
	19	日	ロータリー財団地域セミナー			
	20	月	第2回ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)			
			ガバナーノミニ研修セミナー(GNTS)			
			メジャードナー晩餐会			
			2023-24年度第2回ガバナー会議			
21	火	第52回ロータリー研究会(1日目)				
22	水	第52回ロータリー研究会(2日目)				
4月	20, 21	木、金	クラブ活性化セミナー2024			

ガバナーノミニー(2024-2025年度ガバナー)決定

2022年6月10日、ガバナー指名委員会に於きまして、全会一致にて「笹山義弘」会員をガバナーノミニー(2024-2025年度ガバナー)に指名することに決定いたしました。

ササヤマ ヨシヒロ
笹山 義弘
 (加治木ロータリークラブ)

●生年月日/1952年(昭和27年)10月10日
 ●勤務先等/有限会社 時計メガネのササヤマ 取締役



略歴

●主な学歴・職歴

1971年 3月 鹿児島県立加治木高等学校 卒業
 1972年 9月 大阪電気通信大学工学部 中退
 1973年 4月 山口商機株式会社 就職
 1975年12月 家業の笹山時計店 就職
 1994年 9月 有限会社 時計メガネのササヤマ 代表取締役就任
 1999年 5月 加治木町議会議員(～2002.6)
 2006年12月 加治木町長(～2010.3)
 2010年 4月 始良市長(～2018.4)

ロータリー歴

●所属クラブ 加治木ロータリークラブ ●クラブ会長経歴 2000～01年度、2020～21年度
 ●入会年月日 1985年(昭和60年)7月30日 ●地区役職等 2005～06年度鹿児島県中部地区ガバナー補佐
 ●職業分類 時計貴金属 ●その他 ポールハリスフェロー
 米山功労者

5月の寄付金傾向

5月分合計額 45,240,626円
 累計額 1,226,371,433円 (前年同期比 1,000万円減)

参考 前年度 5月分合計額:52,275,321円 累計額:1,236,524,832円

普通寄付金

5月当月 5,486,500円
 5月末累計 412,098,063円
 (前年度比 0.78%減)
 (// 300万円減)
 (予算達成率 100.5%)

普通寄付金下期分は2,176クラブ(98%)から納入されました。(昨年度は2,160クラブ)、今年度の寄付実績は、普通寄付金・特別寄付金ともに、6月30日(木)までに当会の銀行口座に入金記帳された分までとなります。

★普通寄付金納入状況・下期分(納入数/クラブ数)

地区	納入数/クラブ数	納入割合	地区	納入数/クラブ数	納入割合
2500	65/66	98%	2770	71/74	96%
2510	完納	100%	2780	完納	100%
2520	73/77	95%	2790	完納	100%
2530	60/63	95%	2820	54/55	98%
2540	35/41	85%	2840	44/45	98%
2550	46/48	96%	2630	完納	100%
2560	完納	100%	2640	61/66	92%
2800	48/49	98%	2650	完納	100%
2830	39/40	98%	2660	77/79	97%
2570	49/50	98%	2670	70/74	95%
2580	完納	100%	2680	完納	100%
2590	完納	100%	2690	完納	100%
2600	完納	100%	2700	58/61	95%
2610	完納	100%	2710	完納	100%
2620	75/76	99%	2720	72/74	97%
2750	87/88	99%	2730	63/68	93%
2760	完納	100%	2740	完納	100%

合計：納入数 2,176RC

全地区ロータリークラブ数 2,223RC

普通寄付納入実績 5月 31日現在、当会入金分

特別寄付金

5月当月 39,754,126円
 5月末累計 814,273,370円
 (前年度比 0.84%減)
 (// 700万円減)
 (予算達成率 93.6%)

5月末累計額は前年同期比0.84%減、約700万円の減少となりました。今年度予算の8億7千万円までと5,600万円弱となり、「予算達成」はほぼ確実になりました。ご寄付をいただきました皆様により御礼申し上げます。今年度も残り数週間となりましたが、これからも引き続きご支援賜りますようお願いいたします。

★地区大会記念寄付

D2820 20万円

★高額寄付者(一度に100万円以上の寄付)

D2640和歌山RC 檉畑直尚氏
 100万円 累計228万円

★創立記念寄付(単位:万円)

地区	クラブ名	金額	地区	クラブ名	金額
2830	板 柳	3	2620	藤 枝	10
2580	東京葛飾東	10	2750	東京バリアフリーマインド	10
	東京江 東	10		東京世田谷南	20
	東京池袋西	10		東京武蔵国分寺	10.5
2590	東京東大和	10	2760	名古屋 栄	10
	横浜MM2 1	25	2770	杉 戸	10
	横浜 ベイ	20	2780	大 和	5
2620	横浜 港 北	30	2790	君 津	10
	静岡 中央	10	合計	17 クラ ブ	213.5

2022-2023年度 地区活動資金収支予算

I. 収入の部

区分	項目	2022-2023年度	2021-2022年度	備考
1	前年度繰越金	20,000,000	36,252,882	
2	地区関係資金(人頭分担金)	48,208,725	43,831,750	前期 11,865円×2,365人= 28,060,725 後期 8,395円×2,400人= 20,148,000
3	雑収入	600,000	960,000	月信広告収入
	合計	68,808,725	81,044,632	

II. 支出の部

区分	項目	2022-2023年度	2021-2022年度	備考
	ガバナー関係費			
1	ガバナー事務所費	8,100,500	8,160,000	地区賦課金
2	地区大会分担金	9,300,000	9,870,000	地区賦課金を減額(7,095,000円)して、不足分は地区剰余金より補填
3	青少年活動資金(ライラ)	2,166,500	2,179,500	地区賦課金 資金細則1(5)
4	ガバナー会運営協力金	476,500	480,000	地区賦課金
5	ロータリー文庫運営協力金	714,750	720,000	地区賦課金
6	米山記念館運営協力金	236,500	235,000	地区賦課金
7	平和奨学生支援金	0	0	少額の為予備費より対応
8	青少年交接地維持協力金	236,500	235,000	地区賦課金
9	事業資金(広報)	953,500	960,000	地区賦課金 資金細則1(6)
10	月信関係費	5,841,500	6,240,000	地区賦課金 広告費収入60万円を加算
11	地区ホームページ運営費	714,750	720,000	地区賦課金 資金細則1(9)⑩
12	クラブ指導者研修セミナー	300,000	0	資金細則1(2)②
13	ロータリー奉仕デー	1,100,000	990,000	資金細則1(3)①
14	インターシティミーティング	1,100,000	1,100,000	資金細則1(3)改正
15	地区委員会費	6,120,000	6,660,000	資金細則1(7)①
16	ガバナー補佐関係費	2,040,000	1,340,000	資金細則1(8)①及び② G補佐Eにも1クラブ10,000円
17	直前ガバナー記念品代	250,000	250,000	資金細則1(9)③
18	全国会合関係参加費	1,500,000	1,250,000	資金細則1(9)(予算の範囲内で支払う)
19	姉妹地区関係参加費	1,500,000	1,500,000	資金細則1(9)(予算の範囲内で支払う)
20	日台・日韓親善会議参加費	1,000,000	1,000,000	資金細則1(9)(隔年毎に日本と台湾・韓国で開催)
21	国際大会参加費	1,200,000	800,000	資金細則1(9)(ガバナー夫妻の国際大会参加費)
22	ロータリー学友会参加費	500,000	800,000	資金細則1(9)資金細則1(7)①
23	ロータリーリーダーシップ研修費	800,000	800,000	資金細則1(9)資金細則1(7)①
24	ガバナー輩出クラブ補助金	1,000,000		地区経費規定 使途はG輩出クラブの裁量に任せる
25	ガバナー連絡事務所費	600,000		資金細則1(9)④
26	青少年プログラム賠償責任保険料	300,000	300,000	資金細則1(9)⑥
	小計	48,051,000	46,589,500	
	ガバナーエレクト関係費			
27	ガバナーエレクト事務所費	4,333,000	4,114,000	地区賦課金 資金細則1(9)⑩
28	地区研修・協議会	300,000	300,000	資金細則1(2)①
29	会長エレクト研修セミナー	600,000	500,000	資金細則1(2)①
30	地区チーム研修セミナー	400,000	300,000	資金細則1(2)①
31	次期ガバナー補佐研修会	600,000	600,000	資金細則1(2)①
32	ガバナーエレクト連絡事務所費	600,000		資金細則1(9)④
33	国際協議会参加費	1,000,000	1,000,000	資金細則1(9)②
	小計	7,833,000	6,814,000	
G	ガバナーノミニール関係費	300,000	300,000	資金細則1(9)⑩
N	小計	300,000	300,000	
	ローターアクト関係費			
35	ローターアクト活動資金	1,666,000	1,675,000	地区賦課金 資金細則1(4)RA①
36	ローターアクト年次大会	300,000	300,000	資金細則1(4)RA②
37	ローターアクト幹部研修会	100,000	100,000	資金細則1(4)RA③
38	ローターアクト韓国交流会	400,000	400,000	資金細則1(4)RA④
	小計	2,466,000	2,475,000	
	インターアクト関係費			
39	インターアクト活動資金	953,000	960,000	地区賦課金 資金細則1(4)IA①
40	インターアクト年次大会	400,000	400,000	資金細則1(4)IA②
41	インターアクト幹部研修会	300,000	300,000	資金細則1(4)IA③
42	インターアクト韓国交流会	400,000	400,000	資金細則1(4)IA④
43	インターアクト全国研究会負担金	200,000	200,000	資金細則1(4)IA⑤
44	掲唱歌校伝達資金補助金	100,000	100,000	資金細則1(4)IA⑥
	小計	2,353,000	2,360,000	
	青少年交換関係費			
45	青少年交換資金	309,725	300,250	地区賦課金 資金細則1(5)
46	青少年国際交流関係費	300,000	300,000	資金細則1(5)
	小計	609,725	600,250	
予備	予備費	7,196,000	21,885,882	2730地区70周年行事の資金は予備費・登録料にて充当する
	小計	7,196,000	21,885,882	
	合計	68,808,725	81,024,632	

2022-2023年度 地区関係資金額1人当たり(地区賦課金)

区分	項目	2022-2023年度				2021-2022年度		
		前期	後期	金額	%	前期	後期	金額
	会員数	2,365	2,400			2,400	2,450	
A	1 地区活動資金	3,000	3,000	14,295,000		3,000	0	7,200,000
	2 月信関係費	1,100	1,100	5,241,500		1,100	1,100	5,335,000
	3 地区ホームページ運営費	150	150	714,750		150	150	727,500
	小計	4,250	4,250	20,251,250	42	4,250	1,250	13,262,500
B	4 青少年交換資金	65	65	309,725		60	65	303,250
	5 事業資金(広報)	200	200	953,000		200	200	970,000
	6 職業研修チーム活動資金交換資金	0	0	0		0	0	0
	7 青少年活動資金(ライラ)	500	410	2,166,500		500	410	2,204,500
	8 ロータクト活動資金	400	300	1,666,000		400	300	1,695,000
	9 インターアクト活動資金	200	200	953,000		200	200	970,000
小計	1,365	1,175	6,048,225	13	1,360	1,175	6,142,750	
C	10 ガバナー会運営協力金	100	100	476,500		100	100	485,000
	11 ロータリー文庫運営協力金	150	150	714,750		150	150	727,500
	12 ガバナー事務所費	1,700	1,700	8,100,500		1,700	1,700	8,245,000
	13 ガバナーエレクト事務所費	1,000	820	4,333,000		1,000	720	4,164,000
	14 地区大会分担金	3,000	0	7,095,000		4,200	0	10,080,000
	15 米山記念館運営協力金	100	0	236,500		100	0	240,000
	16 平和奨学生支援金	0	0	0		0	0	0
	17 青少年交換維持協力金	100	100	476,500		100	100	485,000
	18 規定審議会分担金	0	0	0		0	0	0
	19 青少年奉仕活動保険	100	100	476,500		0	0	0
	20 その他	0	0	0		0	0	0
小計	6,250	2,970	21,909,250	45	7,350	2,770	24,426,500	
合計	11,865	8,395	48,208,725	100	12,960	5,195	43,831,750	
1人当たり地区賦課金		20,260			18,155			

2021年11月末会員数 2365名

ロータリーの活動分野

ロータリーは大きなニーズのある分野に重点をおき、国際関係を培いながら、人びとの暮らしを支援しています。より平和な世界を築くために。



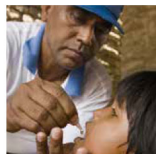
平和の推進

紛争の予防・仲裁や難民支援に当たる人材を育て、異文化間の交流と対話を促すことで、平和な世界づくりを目指しています。



教育の支援

世界で読み書きのできない人(15歳以上)は、7億7500万人。ロータリーは、より良い学校をつくり、教育における性差別をなくし、成人への識字教育に力を注いでいます。



疾病との闘い

命を脅かす病気(ポリオ、エイズ、マラリアなど)について正しい知識を伝え、発展途上国で低額または無料の医療を提供するなどして、病気の予防と治療を支援しています。



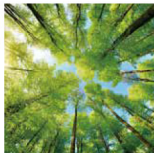
地域経済の発展

生産的で十分な収入をもたらす雇用の機会を創出を通じて人びとの自立を促し、発展途上地域の(特に女性による)起業を応援しながら、リーダーとなる人材を育てています。



水と衛生

「ただ井戸を掘って終わり」ではなく、きれいな水や衛生設備を活用して長期的な地域発展が実現できるよう、包括的な支援を行っています。



環境の保護

ロータリー会員は、プロジェクトを立ち上げ、つながりを生かして政策や方針の変更を促し、未来を形づくる計画を立てます。環境問題においても同じアプローチで取り組んでいます。



母子の健康

世界では毎年、5歳未満の子ども600万人近くが、栄養失調、不健康、不衛生のために命を落としています。ロータリーは、質の高い医療によって母と子の健康を守っています。



災害支援

世界に120万人以上の会員がいるロータリーは、現地でいち早く行動を起こし、被災地域の復興を支援します。

ロータリー関連ホームページのご案内



国際ロータリークラブ
第2730地区
ホームページ
<https://www.r2730.org>



ロータリー
インターナショナル
ホームページ
<https://www.rotary.org/ja>



ロータリー
米山記念奨学会
ホームページ
<http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>



ロータリー文庫ホームページ
<https://www.rotary-bunko.gr.jp>



ロータリーの友ホームページ
<https://rotary-no-tomo.jp>
電子版を読む際のID・パスワードは
ID「rotary」、パスワード「rotary」です。

地区大会のご案内

大会スローガン

70年の出合いから
新しい **DEI** のある
ロータリーが今、ここから始まる...

2022年
11月11日 

- ◆ 記念ゴルフ大会
於：南九州カントリークラブ 伊集院コース
- ◆ 各地区委員会
- ◆ 副会長代理歓迎晩餐会
於：城山ホテル鹿児島

2022年
11月12日 

- ◆ 第1本会議
於：川商ホール(鹿児島市民文化ホール)
- ◆ 地区創立70周年記念式典
- ◆ 記念講演
「(仮)DEIについて」 RI研修リーダー第3地域 四宮孝郎 氏
- ◆ 地区創立70周年記念祝賀会(会員交流大懇親会)
於：城山ホテル鹿児島

2022年
11月13日 

- ◆ 第2本会議
於：城山ホテル鹿児島
- ◆ フェアウェルパーティー

【開催地】鹿児島市

川商ホール(鹿児島市民文化ホール)/
城山ホテル鹿児島 他

水と電気の インフラをまもる



さらなる高みへ

MEIKO
TECHNOS

株式会社 明興テクノス

代表取締役会長 山ノ内 文治

本社 / 〒891-0114 鹿児島市小松原1丁目10番8号

TEL : 099-269-2711 FAX : 099-268-9062

<https://m-technos.co.jp>

明興テクノス

検索

